

9/21・22

New Normal Life @入間川
(入間川河川敷中央公園)

オープンスペースで リフレッシュ



「コロナ禍の新たな日常は、入間川の河川敷からスタートしよう!」をコンセプトに開催したこのイベント。参加者は屋外の開放的な空間でのイリュージョンショーや、ポニーとのふれあい体験、ヨガなどの催しを満喫しました。

9/上旬

ぶどう狩り
(市内ぶどう園)

旬の味覚を楽しんで



今年は天候に恵まれ、ぶどうがたわわに実りました。強い日差しを遮るぶどう棚の下で、訪れた人は摘みだてのシャインマスカットや巨峰などを食べ比べ、初秋の味覚を堪能!みずみずしいぶどうを頬張りました。
(市民カメラマン・毛利眞和さん)

9/19

体育祭
(堀兼中学校)

クラスや団で力を合わせ



公立中学校8校で、感染症防止対策を講じながら開催されました。生徒たちは、8の字跳びやリレーなど、競技の結果に一喜一憂。練習の成果が発揮できるよう、力いっぱい取り組み、仲間を応援し、そして優勝を目指しました。
(市民カメラマン・横内明人さん)

9/18

防災訓練
(広瀬保育所)

非常時に備える防災月間



地震後に給食室から火事起きた想定訓練に、園児60人が参加しました。市内の全保育所で定期的に行っているため、園児たちは防災頭巾を被るのも慣れたもの。保育士の声をしっかり聞いて、隣の児童館までスムーズに避難できました。

ひとまち写真館

あなたが写っていませんか?広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

みんなの
掲示板



夏の暑い午後、車で奥富を走っていると珍しい雲に出会いました。カメラのシャッターを急いで切りました。翌日、埼玉県に珍しい雲が現れたことをテレビで放映されました。かなとこ雲(積乱雲)、金属のかなとこに似ているからだそうです。
関谷俊男さん(富士見)

投稿募集!

皆さんが撮った写真や、広報さやまへのご意見を募集しています。

●応募方法

氏名(ペンネーム可)、振り仮名、性別、年齢、コメント、電話番号を記入し、電子メールで写真データ(1MBまで)を広報課までお送りください。



いきいき自治会

水富第八区自治会

私たちの自治会は水富地区の東端に位置しています。世帯数は現在813世帯。水富地区で2番目に多くの世帯を擁します。以前は田んぼや畑が広がる地域でしたが、現在では新しい住宅が立ち並んでいます。自治会のスローガンは「きれいな街には犯罪が生まれにくい」。集積所に放置されたごみを定期的に処理するなど、地域の環境美化活動に力を入れています。今年に残念ながら中止となってしまう八区夏祭りは、毎年多くの会員が参加するイベント。模擬店や盆踊り、和太鼓などを通して住民同士が交流する場となっています。また、9月に行われる敬老会にもたくさんのお年寄りが参加します。今年は大勢で集まることはできませんが、清掃活動など今できることを続け、住みやすい街づくりを目指していきます。



▲敬老会の手遊びでリフレッシュ



かぶのリゾット

狭山産の食材を使ったレシピを紹介します



材料・2~3人分

- 米1カップ ●大きめのカブ3個 ●タマネギ1/2個
- ニンニク1片 ●ウインナー 3本
- バター 20g ●スープ(コンソメ)700cc
- 粉チーズ20g ●塩少々 ●コショウ少々

作り方

- ①米は洗ってザルにあげ、水を切っておく
- ②カブは皮をむいて、1cmの角切りにする
- ③カブの葉をさっと塩ゆでし、小口切りにする
- ④ウインナーを5mmの小口切りにする
- ⑤フライパンにバターを溶かし、みじん切りしたタマネギとニンニクを炒め、香りが出たら②と④を加えてさらに炒める
- ⑥⑤に①を加えて軽く炒め、米が透き通ってきたら、具材が浸る量のスープを加える。煮立ったら中火にし、時々かき混ぜながら17~18分煮る。煮詰まったら、その都度、残りのスープを足す
- ⑦③を加えて中火で3分煮る
- ⑧粉チーズを加え、塩・コショウで味を調える

※カブの葉は、ガン予防、消化促進に効果があるといわれています